

■一般投影のご案内

一般向け投影 (午後1時30分～、午後3時30分～) (約1時間)

前半は、当日の夜空に見られる月・惑星・星座を始め、各種の天体現象を紹介し、後半は、星や宇宙をテーマにした番組をご覧いただきます。

オート番組 賢治の星座早見

(投影期間 令和6年12月26日～令和7年3月31日)
(午後1時30分～のみ)

宮沢賢治が愛用した星座早見を舞台に広がるものがたり。自分が誰かを忘れてしまった少女が、星の世界を旅します。

行く先々で出会う、又三郎、よだか、カラスの大尉、二本の信号機。少女は自分が誰かを思い出し、めざす場所にたどりつけるのでしょうか？

ドームいっぱいに広がる全天周デジタル映像が、観る者をものがたりの世界に誘います。



©GOTO INC

オリジナル オート番組 金井三男のプラネタリウム物語

(投影期間 令和7年3月1日～4月29日) (午後3時30分～のみ)

渋谷の東急文化会館にあった、天文博物館五島プラネタリウムの解説員「こだわり天文家」金井三男さんがプラネタリウムと天体観測の魅力を語ります。

金井さんはペルセウス座の変光星・アルゴルの観測を長年続けているほか、各地のプラネタリウムで天文学の普及活動を進めてきました。アルゴルを実際に観測する様子や、星空をめぐる金井さんの往年の解説をご覧いただけます。

※平成19年制作



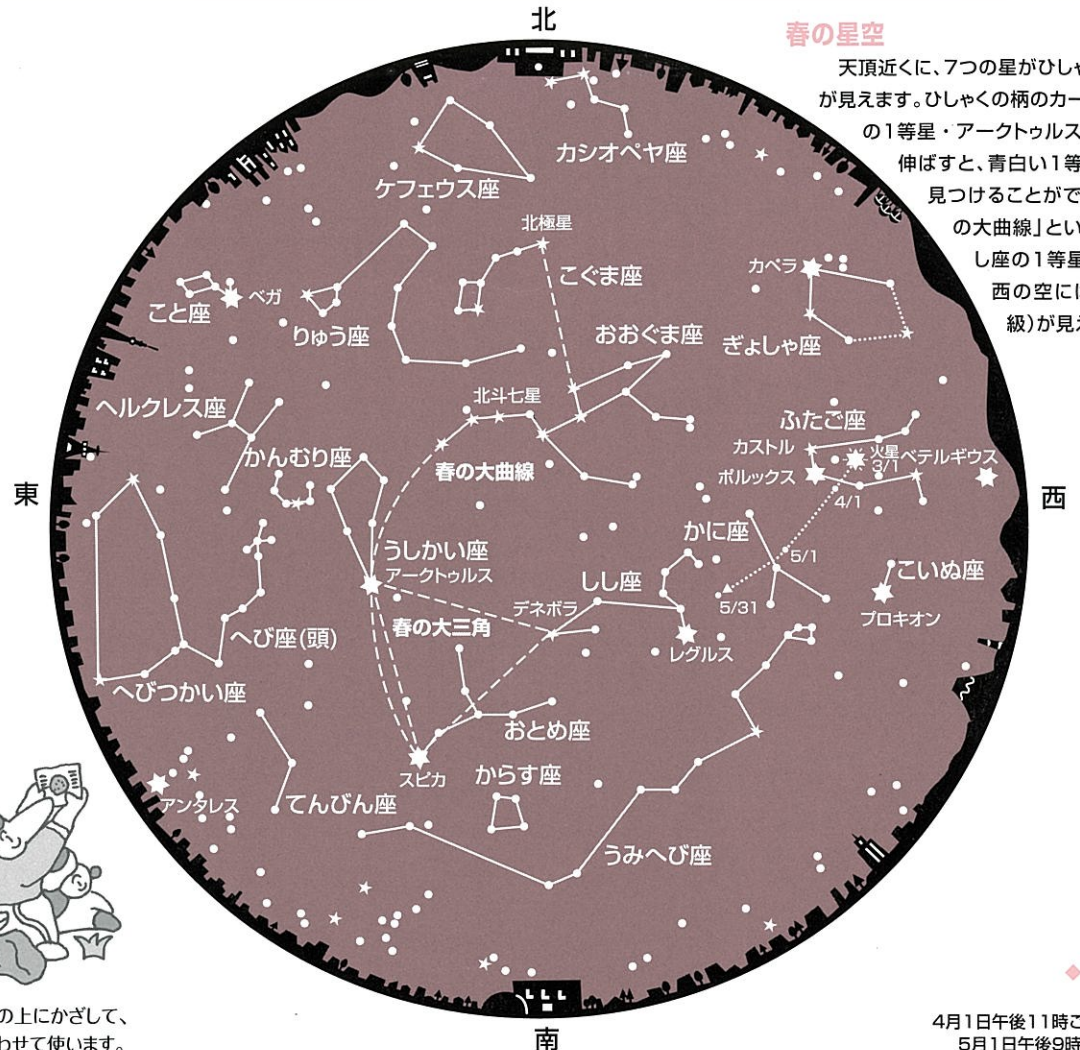
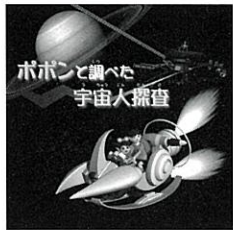
オリジナル オート番組 ホボンと調べた宇宙人探査

(投影期間 令和7年4月1日～6月1日) (午後1時30分～のみ)

サトルは、宇宙人に会うことを夢見る小学5年生です。ある日、宇宙からやってきたポボンに出会い、二人は、地球で行われている知的生命体探査について調べます。

番組では、1960年に実施された「オズマ計画」や、1977年に打ち上げられた惑星探査機・ボイジャーに取り付けられた「ゴールデンレコード」、さらに、現在、一般の人々が参加して行われている「セチ・アット・ホーム」など、地球で行われている知的生命体探査について紹介します。

※平成22年制作



- ☼ 惑星
- ★ 1等以上
- ☆ 2等
- 3等以下

◆この星図の星空が見える時刻
3月15日午前0時ごろ
4月1日午後11時ごろ / 4月15日午後10時ごろ
5月1日午後9時ごろ / 5月15日午後8時ごろ



星図は頭の上にかざして、
方位を合わせて使います。

オート番組 ハナビリウム

(投影期間 令和7年5月3日～6月29日) (午後3時30分～のみ)

花火のこども「ヒバナ」は、将来花火になるための学校に通っています。学校をさぼったある日、森の中で謎めいた「けむりのおじいさん」と出会います。そこでヒバナは、知られざる花火の歴史と向き合うこととなります。はたしてヒバナは、どんな成長を遂げられるのでしょうか？

特別な位置から観賞する、360度全方位から5000発が打ちあがる花火も楽しめます。 © 日本橋丸玉屋



オリジナル オート番組 宇宙生物をさがせ!

～ソラとミライの宇宙探検～(字幕付)
(投影期間 令和7年6月7日～6月29日) (午後1時30分～のみ)

宇宙が大好きな主人公「ソラ」は、宇宙人を名乗る謎の青年「ミライ」とともに、宇宙生物を探す旅に出ます。もしも、地球以外の惑星に生き物がいたら、どんな姿をしているのでしょうか？みなさんもソラと一緒に、不思議な宇宙生物の姿を想像してみてください。



※平成31年制作